

第30回鹿児島県小学生バレーボール夏季大会 競技運営留意事項

【新型コロナ感染対策】

本大会は、鹿児島県小学生バレーボール大会開催のガイドライン（最新版）に基づき実施します。

1. 入館（IDカード・検温・手指消毒）・退館

(1) 体育館へ入館する際は、玄関でIDカードの確認と検温を実施し、手指消毒後、入館願います。

(2) 体育館への入館は IDカードを持っている人しかできません。体育館内ではIDカードを常時付けてください。体育館への入館できる人数は、各チームの選手（登録選手最大12名）、ベンチスタッフ3名、**選手サポーター12名（1試合に入館できる最大人数）※1**までとします。また、帯同審判も入館可能です。選手サポーターは、試合ごとに交代できます。

※1 選手サポーター（応援者）は、選手の家族とチーム関係者としします。

ただし新型コロナ感染状況次第では、選手サポーターの人数は変更する場合があります。

(3) 試合と審判時以外は、チーム関係（監督・コーチ他）は体育館より出て下さい。（退館）

(4) 入館・退館の対応

体育館の玄関において、入館・退館の管理を行う、“入・退館者管理員”として、各位チームの指導者又は保護者のうち2名を対応させてください。

（対応方法は別紙“第30回鹿児島県小学生バレーボール夏季大会 【入・退館者 管理員について】”参照）

2. 換気

体育館の窓、カーテン、暗幕は、原則、終日開けっ放しとしますが、日差し、雨天、強風など、試合に影響があると判断した場合はカーテン、窓を閉めます。

3. 昼食

昼食時間を設けます。（指導者及び選手は体育館内の応援席の使用可）

※選手は体育館内（応援席）の椅子に座り、密をさけ、食事中は黙食を徹底願います。

4. ベンチ及び応援席（椅子）の消毒（各チームで準備して下さい）

ベンチ（椅子）は、コートチェンジ及び試合終了時に消毒してから移動・撤退してください。

また、2階の応援席を使用した場合、応援席の消毒を行い退館して下さい。

5. 競技エリアへの入場・退場

試合が終わったら速やかに競技エリアから退場して下さい。（試合終了後、競技エリアでの指導者による指導、指示を行わないで下さい。）

次の試合チームの競技エリアへの入場は、前の試合のチームが競技エリアを退場してからとします。

フロアー係（競技員等）の指示に従ってください。

6. マスクの着用

ベンチスタッフは試合中のマスクを着用願います。マスクを外しての大声での指導は自粛願います。

選手のマスクの着用は、チームで取り決めて対応願います。

7. 応援

ベンチ、アップゾーンの選手及び観客席のサポーターの応援は、マスク着用で拍手のみとし、声を出さないようにしてください。また、鳴り物も禁止です。

8. 体調不良者の対応

大会期間中に体調不良者がでたら運営本部に連絡をお願いします

9. 新型コロナ感染対策に細心の注意を払ってください。

【試合、審判時の留意事項】

1. 試合間

試合間は試合終了後 **10分間**とします。その都度本部より放送にて連絡します。

2. 公式練習と試合前の練習

公式練習はその日の最初の試合のみとします。

試合前の練習については、隣接するコートが空いている場合、試合をしているコートに影響しない範囲で、指導者のボール出しも可能です。コート使用時は対戦相手に配慮した対応をお願いします。

3. 試合球と空気圧確認

各チームは試合球を**2個準備**してください。(女子 モルテン、 男子、混合 ミカサ)
(監督会議後、空気圧測定をしますので監督又はキャプテンは、本部へボールを持ってくる) ください。

4. 試合開始、終了時の握手・挨拶

チーム同士において、試合開始、終了時の握手はしないでください。
選手は、エンドラインに間隔をあけて整列し、エンドラインで挨拶してベンチへ戻る。又はコートに入る。
※試合終了時の相手、自分のチーム(選手サポーター、応援者)への挨拶は不要とします。

5. ボールの消毒と注意事項

試合中のボールは、**ワンラリー毎に交換**します。(副審が配慮願います。)
※各チームはボールの消毒係を配置して消毒とボール交換の対応をお願いします。
※消毒方法、消毒液を布に塗布し、布でボールを拭いて下さい。直接消毒液をボールに塗布しないこと。

6. 混合チームのユニホームについて

混合チームは、男女でユニホームを分けるようにお願いします。
なお、ユニホームを分けられない場合は、靴下の色分けするなど、男女が分かる対応をお願いします。

7. ベンチスタッフ(マナー・服装・胸章の提示など)

- (1) ベンチスタッフは、ベンチでのマナーを守って下さい。(暴言・暴力が無いこと)
※暴力などを見かけた場合は、退場処分とします。
- (2) ベンチスタッフは密にならないように座って下さい。(椅子は5脚、間隔をあけて準備する)
- (3) ベンチスタッフの服装は統一し、短パン類や襟無しシャツの着用はしないでください。
シャツの裾はズボンの中に入れて下さい。
試合中の“うちわ”の使用やタオルの首、肩かけは禁止です。(県小連服装規定の遵守)
- (4) ベンチスタッフは、全員がチームスタッフとしてMRS登録をしてください。
- (5) ベンチスタッフは、規程の胸章を提示して下さい。
監督は試合中、指導者講習修了証を胸部に提示して下さい。
ただし、指導者講習を未受講の場合は、確約書を提出して下さい。

8. ワイピング

競技エリアが汗でぬれた場合、原則、コート内の選手によるワイピングで対応してください。
モップを入れるかどうかの判断は、主審、副審の判断とします。
タイム、セット間のモップ使用は可能とします。

9. 審判団及び補助員

- (1) 審判は、組み合わせ表に記載しています。
試合後、審判を行うチームは直ちに準備願います。
- (2) 各チームは、**記録2名、線審4名、点示2名、ボール消毒係2名**の審判団、補助員を出してください。
ボール消毒係は、記録席の後付近でボールの消毒を対応して下さい。
- (3) 審判(補助員含む)をするチームは、線審のフラッグ、記録の筆記用具は各チームで準備願います。
記録、線審、点示は原則選手で対応することとしますが、選手が足りないチームは、指導者が手伝ってください。それでも足りないチームは、選手サポーターが手伝ってください。
- (4) 試合終了後の記録の集計は、試合の進行をスムーズに行うため、本部席付近に場所を設けますので、そこで集計をおこなってください。
- (5) ファーストレフリー(主審)・センカンドレフリー(副審)は相互審判となります。
相互審判の場合、ファースト、セカンド、記録、線審や点字等の分担はチーム指導者間にて協議願います。
JVA公認審判又は県小連公認審判員等の有資格者で実施願います。
ただし、有資格者が不在の場合、県公認審判同等の方でも可とします。
- (6) 主審・副審は、規定のワッペン及び規定の服装を着用願います。
- (7) 審判団は、審判中は**マスク着用**をお願いします。

10.その他

- (1) 育成会、保護者の方の飲食は密を避け、黙食でお願い致します。
- (2) 各チームは熱中症対策に配慮願います。(アイスノン、飲み物等の準備)
- (3) 女子・混合の1日目に参加し、2日目も参加するチームの指導者は、1日目の帰りの際、健康チェックシートと構成メンバー表を本部より受け取り、2日目に再提出して下さい。

【体育館施設の使用について】

1. チームの横断幕は試合の邪魔にならない位置をお願いします。
2. 喫煙は定められた場所をお願いします。
3. 履物は体育館の玄関(靴箱)に置かないでください。シューズケース等に入れてチームで管理してください。
4. 施設内のコンセントの利用や、施設内及び施設周囲でコンロなどは使用しないでください。
5. トイレを利用する場合はスリッパに履き替えてください。トイレ内におむつや生理用品を流したり、トイレが詰まるような行為は行わないで下さい。
次の方が気持ちよく使えるように履物をそろえるなど心がけてください。
6. 器具、備品類の破損は実費での負担で弁償願います。
7. 弁当を業者に頼まれた場合は、受け取り及び弁当空の対応はチームで責任をもって実施願います。
8. 忘れ物がないようにチームで責任をもって備品管理をしてください。